

### 『6つのジャンルで 想像力を広げる』

『ぶつくなび(中学生向け)』小説やノンフィクションといふ枠ではなく、気持ち・知る・楽しみ・これから・癒す・浸るの6つの想像力が広がるジャンルに分けて本の紹介をしています。26年度版では先生からのおすすめの本の紹介や読書記録ノートのページも追加しています。

### 『区内小学校からの おすすめ一覧も掲載』

絵本・ノンフィクション・読み物(低学年向け・高学年向け)のジャンルに分けて本の紹介をしています。区内小学校からのおすすめ本一覧も掲載されているため、同学年の子ども達が読んで本に興味を持ち、図書館で探すきっかけづくりにも役立てることができます。

### 『絵本やシリーズも多く紹介。読書メモも新たに導入』

『赤ちゃんと小さい子のほんだな(乳幼児をもつ保護者向け)』『赤ちゃんのほんだな・小さい子のほんだな』のジャンルに分けて本の紹介をしています。27年度版からはページ数を4ページ増やしたことにより、より多くの本の紹介を掲載することができ、近年発行された本、保護者の方



て本を紹介しています。27年度版からはページ数を4ページ増やしたことにより、より多くの本の紹介を掲載することができ、近年発行された本、保護者の方

各目録とも図書館の担当者が選定した本を掲載していますが、ページの都合でやむなく紹介を断念した本も数多くあります。今後は目録だけではなく、選定にもれてしまった本たちの紹介も各図書館での展示等で利用者の皆様にPRしていきます。目録に掲載されている本を、図書館で実際に手に取って読んでみてください。

江東図書館  
Tel (3640) 3151

## 教育委員会だより

### 『教育委員会について』

区の教育に関する様々な施策は、5人の教育委員による教育委員会の会議で決めています。

会議は毎月1回定例会を開催しています。必要に応じて臨時会を開催することもあります。

### 『会議の傍聴について』

教育委員会の会議は、原則、ごなたでも傍聴できます。傍聴を希望される方は、当日直接会場までお越しください。会議の日時や会場等の詳細は、区のホームページをご確認ください。

### 『会議録の閲覧』

会議の内容は、会議録でもご覧いただけます。会議録は、区役所2階・ことう情報ステーション内、情報公開コーナー及び教育委員会のホームページで公開しています。

### 『開会状況(26年)』

○定例会12回	37件
○臨時会7回	91件
○案件数	15件
○議事案件	37件
○報告案件	91件
○協議案件	15件

### 『教育委員会構成』

教育委員会の構成は、次のとおりです。

- 委員長 宇佐美 衛
- 委員 長 進藤 孝
- 委員 同職務代理者 松江 恒治
- 委員 眞貝裕利子
- 委員(教育長) 岩佐 哲男



### 『主な活動内容』

- ◇教育委員会定例会・臨時会
- ◇教育施策連絡会
- ◇区議会文教委員意見交換会
- ◇校園長会(新年度・新年)
- ◇開校(園)周年記念式典
- ◇卒業式・修了式
- ◇研究発表会

庶務課庶務係  
Tel (3647) 9170

### 『平成27年教育委員会開会予定』

定例会	開会予定日時
第7回	7月24日(金) 午後1時30分
第8回	8月21日(金) 午前10時
第9回	9月7日(月) 午後1時30分
第10回	10月23日(金) 午前10時
第11回	11月24日(火) 午後1時30分
第12回	12月18日(金) 午前10時

※平成27年7月11日現在の開会予定です。今後、開会日時が変更となる場合があります。  
※傍聴は5名まで受け付けています。開会の30分前までにお越しください。

### ☆児童館活動 亀戸第二児童館

亀戸第二児童館は、亀戸二丁目の住宅地にあります。毎日、たくさんのおともたちが来館し、館内は、元気に遊ぶ子どもたちの熱気であふれています。

児童館は、乳幼児やその保護者、小、中学生が、だれでも自由に遊べる施設です。地域の余暇活動の拠点として、また、乳幼児を持つ保護者の子育て支援施設として、亀戸第二児童館では、様々な取り組みを行っています。

### ○中高生も大歓迎

亀戸第二児童館では、「もっとたくさん遊びたい」という、子どもたちの声に応え、今年度から「中高生タイム」を始めました。月一回、中、高校生を対象に、開館時間を2時間延長して、7時まで活動しています。毎回、中高生がたくさん訪れ、卓球やバスケット、我を忘れて熱中しています。

### ○地域に密着した児童館

亀戸第二児童館では、この他にも多くの事業を行っています。秋には、民生、児童委員、ボランティア、福祉会館の利用者など地域の皆様の力を借りて、「ふれあいまつり」を開催します。

### ○異世代間の交流支援

当館は、福祉会館と併設という特徴を活かし、子どもたちとその保護者、高齢者との交流が一層深まるよう、異世代間の交流事業に力を入れています。「ハロウィンパーティー」では、思い思いに仮装を凝らしたこともたちが、福祉会館内を練り歩きます。高齢者の方々からプレゼントを受け取ると、どの子の顔にも笑顔がこぼれます。

### ○子育て支援のプログラム

区内の児童館では、午前中、乳幼児親子を対象に「子育てひろば」を実施しています。当館では、この事業をさらに充実させるため、今年度から、「マリフレッシュタイム」を開催します。子育て中の母親が、一時的に子どもから離れ、軽体操や手芸など、リフレッシュできる場を提供していきます。

### ○ひなまつりお茶会

「ひなまつりお茶会」では、福祉会館のお茶会に参加することで、高齢者の方々から作法やマナーを学びます。子どもたちにとつて、貴重な体験となるばかりか、高齢者にとつても、知識や経験を次世代に伝える良い機会となっています。

当館では、この事業をさらに充実させるため、今年度から、「マリフレッシュタイム」を開催します。子育て中の母親が、一時的に子どもから離れ、軽体操や手芸など、リフレッシュできる場を提供していきます。

### ○子ども俳句のルーツ

俳聖と言われる松尾芭蕉が暮らした芭蕉庵が深川にあり、その地に区立の芭蕉記念館が建てられました。この記念館のことも俳句教室には20年を越す歴史があります。これが近くの八名川小や深川小に広がり、この地域の俳句大会の土台を築きました。現代俳句の祖と言われる石田波郷の記念館も砂町文化センターにあり、学校に俳句講師を派遣する等の活動を行ってきました。二つもの俳句の記念館がある自治体は例をみません。文化を大切にしている区の先人の努力が、今の子ども俳句の取り組みにつながっています。

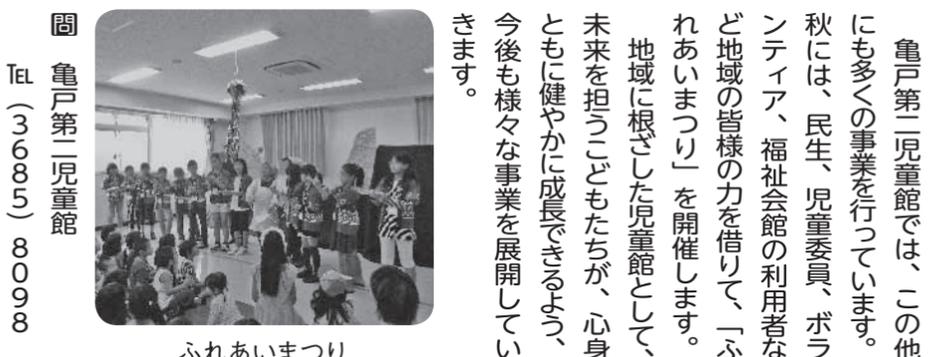
### ○俳句を学ぶ

俳句は、日本の伝統的な言語文化を代表する文芸です。俳句を学ぶことにより日本人が歴史的に培ってきた優れた感性を、子どもたちに引き継いでもらいたいと考えています。

### ○ふれあいまつり

今回はご家庭でも日常的にできる俳句づくりのワンポイントを紹介していきます。

次回はご家庭でも日常的にできる俳句づくりのワンポイントを紹介していきます。



亀戸第二児童館  
Tel (3685) 8098

### ○俳句学習の最先端地

5月1日から10回にわたって読売新聞の「四季」という日本の名句の紹介コラムで江東区のことでも俳句が紹介されました。そのコラムで現代日本を代表する俳人の一人の長谷川権氏から「東京都江東区は、俳句学習の最先端地である。」と評価されました。

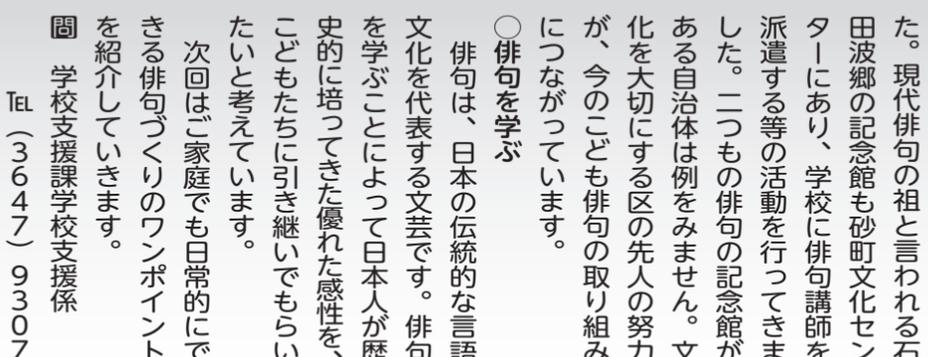
### ○子ども俳句のルーツ

俳聖と言われる松尾芭蕉が暮らした芭蕉庵が深川にあり、その地に区立の芭蕉記念館が建てられました。この記念館のことも俳句教室には20年を越す歴史があります。これが近くの八名川小や深川小に広がり、この地域の俳句大会の土台を築きました。現代俳句の祖と言われる石田波郷の記念館も砂町文化センターにあり、学校に俳句講師を派遣する等の活動を行ってきました。二つもの俳句の記念館がある自治体は例をみません。文化を大切にしている区の先人の努力が、今の子ども俳句の取り組みにつながっています。

### ○俳句を学ぶ

今回はご家庭でも日常的にできる俳句づくりのワンポイントを紹介していきます。

次回はご家庭でも日常的にできる俳句づくりのワンポイントを紹介していきます。



学校支援課学校支援係  
Tel (3647) 9307



平成26年度設置校

学校名	カメラ設置台数
豊洲北小学校	5台
有明小学校	5台
浅間竖川小学校	5台



こどもの通学時の安全を確保するため、各小学校が地域と連携して行う児童の見守り活動に加え、通学路に防犯カメラを設置していきます。

平成26年度はモデル校として3校に防犯カメラを設置しましたが、平成27年度以降は毎年10校以上を目途に設置し、平成30年度までに全小学校に設置する予定です。

今後、防犯カメラは、学校・PTA・地域の方々・警察等の意見を聞きながら設置していきます。

今後も教育委員会は、学校・保護者・地域と一緒に、子どもたちの安全確保に努めていきますので、皆様のご協力をお願いします。

図 庶務課教育政策調整係  
TEL (3647) 8542



小学校の通学路に防犯カメラ設置します

防犯カメラ設置します

江東区の中学校の

中学校が、すごい！

「中学校教科交流授業研究の日」を実施！



江東区の中学校のすばらしさを「魅力ある授業」から発信する新たなプロジェクト「中学校教科交流授業研究の日」を、今年度から実施します。

中学校では、これまで指導力の高い先生方がすばらしい授業を展開してきましたが、さらにその授業の質を高め、全ての中学校の先生方に広めていくことが大切です。ベテランの先生方がこれまでの経験の中で身に付けてきた授業のノウハウや、

中堅の先生方の新たな授業の取り組み等を伝えていくため、ベテラン・中堅の先生方が模範的な授業を公開したり、若手の先生方の授業に対して指導・助言をします。

また、ベテラン・中堅・若手の先生方が一堂に会し、協議会の中で意見をぶつけ合い指導力を高め合います。この取り組みで、すべての中学校の授業がさらに良くなるよう進めてまいります。

今年度は6月10日(水)にベテランの先生方を中心に模範的な授業を行いました。10月14日(水)には、若手の先生方が新たな授業に挑戦します。

こどもたちが学ぶ喜びを実感できる、魅力あふれる授業を目指して、研修を深めてまいります。

**辰巳中学校 福田渉先生**

美術

授業

研究協議会

**大島中学校 赤田洋一先生**

英語 English

授業

研究協議会

**第三砂町中学校 渋谷由喜子先生**

理科

授業

研究協議会

中学校で学んでよかった！と、より一層、強く実感していただけるよう努めていく決意です。

深川第五中学校 校長 山本昭比古

中学校校長会長の話

教師にとって授業は生命線です。教科交流授業を展開し各中学校の強みや特色を生かしながら魅力ある学校づくりを加速させていきます。「江東区の公立」

第1回 6月10日(水)実施

深川地区			城東地区		
教科	授業者	指導・助言者	授業者	指導・助言者	授業者
国語	深川第七中学校 中村都子	有明中学校 室井裕勝	第四砂町中学校 飯田憲史	第二砂町中学校 中川秀好	第二砂町中学校 中川秀好
社会	深川第八中学校 佐々木こみ	深川第三中学校 山田曜子	大島中学校 長井利光	第二砂町中学校 齋藤行弘	第二砂町中学校 齋藤行弘
数学	有明中学校 小林美子	深川第八中学校 丸田光治	砂町中学校 児玉洋代	第三砂町中学校 荒井啓司	第三砂町中学校 荒井啓司
理科	深川第五中学校 橋田直隆	深川第八中学校 遠藤博則	第二砂町中学校 渋谷由喜子	第二大島中学校 伊藤毅	第二大島中学校 伊藤毅
音楽	東陽中学校 原澤彩乃	深川第三中学校 長谷川要子	第二大島中学校 池庄司好美	第二砂町中学校 渋谷文子	第二砂町中学校 渋谷文子
美術	辰巳中学校 福田渉	深川第六中学校 川村清史	南砂中学校 愛沢彰子	第二砂町中学校 伊藤未知子	第二砂町中学校 伊藤未知子
保健体育	深川第四中学校 佐藤一幸	深川第五中学校 金澤誠	第二砂町中学校 逆井隆雄	大島中学校 山崎龍一	大島中学校 山崎龍一
技術	深川第一中学校 山根紘一	南砂中学校 木村晴道	大島西中学校 福原正和	第二砂町中学校 五明達也	第二砂町中学校 五明達也
英語	深川第六中学校 安藤光子	深川第五中学校 鈴木知美	大島中学校 赤田洋一	第二砂町中学校 小林義和	第二砂町中学校 小林義和
家庭	深川第四中学校 角田美恵子	砂町中学校 内田聡子			

第2回 10月14日(水)実施

深川地区			城東地区		
教科	授業者	指導・助言者	授業者	指導・助言者	授業者
国語	深川第六中学校 川名のり	深川第二中学校 古屋浩章	大島中学校 後藤青子	第四砂町中学校 飯田憲史	第四砂町中学校 飯田憲史
社会	深川第二中学校 清澤公子	辰巳中学校 仲村秀樹	第三砂町中学校 横山智幸	砂町中学校 伊藤泰幸	砂町中学校 伊藤泰幸
数学	辰巳中学校 田中美智子	深川第五中学校 松村麗	南砂中学校 佐藤雄一	第三砂町中学校 前本大智	第三砂町中学校 前本大智
理科	東陽中学校 沢谷尚幸	深川第八中学校 遠藤博則	第二砂町中学校 渡辺孝子	南砂中学校 佐藤寿治	南砂中学校 佐藤寿治
音楽	深川第二中学校 新條道代	深川第三中学校 長谷川要子	第四砂町中学校 久喜聡子	第二砂町中学校 渋谷文子	第二砂町中学校 渋谷文子
美術	深川第五中学校 神山美奈子	辰巳中学校 福田渉	第二砂町中学校 三上教予	大島中学校 山本文子	大島中学校 山本文子
保健体育	深川第三中学校 荒木俊介	深川第四中学校 佐藤一幸	大島中学校 児玉聡	砂町中学校 秋山幹雄	砂町中学校 秋山幹雄
技術	深川第三中学校 長澤研	深川第一中学校 山根紘一	第二大島中学校 信田尚人	大島中学校 古市陽介	大島中学校 古市陽介
英語	深川第五中学校 松澤みずほ	深川第四中学校 慶野富士夫	第二砂町中学校 石橋幸子	大島中学校 赤田洋一	大島中学校 赤田洋一
家庭			第二砂町中学校 伊藤広子	有明中学校 向後鏡子	有明中学校 向後鏡子

TEL (3647) 9179



かいじゅうになって

大島幼稚園は昨年度、都の安全教育推進校の指定を受け災害時に園児が安全に避難することができるよう、体力作り、特に「滑らかな動きを身に付ける」ための環境や指導の工夫を研究し、実践してきました。

こどもたちは、イメージをもつことで、楽しんで活動に取り組めます。海賊や動物に変身して探検する環境を用意すると、渡る、くぐる、よける、跳ぶ、ぶら下がる、投げるなど様々な動きに挑戦していました。また、教員が振付した体幹を鍛える体操も、自分たちでカセットテープをかけ繰り返し踊りました。

さらに、近隣の図書館や公園

大島幼稚園は昨年度、都の安全教育推進校の指定を受け災害時に園児が安全に避難することができるよう、体力作り、特に「滑らかな動きを身に付ける」ための環境や指導の工夫を研究し、実践してきました。

こどもたちは、イメージをもつことで、楽しんで活動に取り組めます。海賊や動物に変身して探検する環境を用意すると、渡る、くぐる、よける、跳ぶ、ぶら下がる、投げるなど様々な動きに挑戦していました。また、教員が振付した体幹を鍛える体操も、自分たちでカセットテープをかけ繰り返し踊りました。

さらに、近隣の図書館や公園

遊びの中で滑らかな動きを身に付ける

大島幼稚園



図形の美しさを感じたり、数のきまりを考えたり、毎日の学びは、算数の時間をこえて、自ら学ぶこどもたちを育て、伸ばしています。

どの教室からも、こどもたちの活気あふれる学びの音が聞こえてきます。今日から明日へ、こどもたちが輝きを増していくように、「算数」の学びを重ねていきます。

こどもたちの「おやつ」なぞだろう」と思う、好奇心や不思議に思う気持ちを大切にしながら、こどもたちのもてる力で、その「なぜ」の訳を説明できるように、教師が指導をしています。

図形の美しさを感じたり、数のきまりを考えたり、毎日の学びは、算数の時間をこえて、自ら学ぶこどもたちを育て、伸ばしています。

どの教室からも、こどもたちの活気あふれる学びの音が聞こえてきます。今日から明日へ、こどもたちが輝きを増していくように、「算数」の学びを重ねていきます。



4年生の少人数「角の大きさ」

第五砂町小学校では、算数の習熟度別少人数学習に力を入れています。「算数」を学んで、「考えることが楽しい」と感じ

等に出かける回数を増やしたり、保護者の協力を得て、登降園時歩いたりすることで、歩く力がつき体力作りにつながりました。

わかる・できる・楽しい算数

第五砂町小学校